

長崎国体振り返り ～鈴木豊監督、大森健司高体連技術部長に聞く～

選手の理解力は高い。あとは結果を出すだけ

第69回国民体育大会会「長崎がんばらんば国体」

10月17日～21日 雲仙市国見総合運動公園多目的芝生広場他

1回戦 埼玉県 1-2 鹿児島県

「攻撃的なサッカーをしよう」

—今回、鈴木監督は2度目の監督でした。お疲れ様でした。まず、前回と違ったところはあったでしょうか。

鈴木 前回の千葉国体(2010年)では、U-13から関わっていましたが、U-15までは「お手伝い」のような感じから監督となりました。今回はU-13から監督として見させてもらったというのが、大きな違いです。

悔しい思いで千葉国体が終わった(2回戦敗退)後に「もう一度やらないか」と誘っていただき、すぐにお断りしますと答えました。今度は立ち上げ



鈴木 豊氏

から見たいと思ったからです。ただ、去年は勤務先(浦和東高校)でコーチから監督になったものから、兼任はなかなか難しいこともあり、一度離れました。非常に心苦しかったのですが、今年また声をかけていただいたので、引き受けさせてもらいました。

実際に動き出したのは、3月の春休み前にレッズとアルディージャだけを呼んで練習会を行い、さらに高体連の選手たちとクラブや県外の高校に所属している選手たちを集めて練習会と続けて、ラージグループを作っていました。

—コーチは、レッズから池田伸康さんに入ってもらいました。

鈴木 ノブさんはU-15のときから入ってもらい、中心になって指導してもらっていました。私のほうが年下でしたが、様々な場面で尊重していただき、こちらとしても勉強になりました。

二人で話をしていたのは、攻撃的なサッカーをしよう。攻めはもちろんですが、守備でも積極的にボールを取りに行こう、多少リスクはあっても人数をかけていこうという話をしたものです。例えば、望月海渡は浦和東ではボランチで起用していますが、国体ではセンターバックやサイドバックで使いました。これはDFラインからも攻撃的にいこうという現れです。

当然ながら、守備が大事と話をしていましたが、メンバーを見ると攻撃的な特徴を持つ選手が多かったので、自然と攻撃的になっていったのだと思います。

—その中で絞り込みのポイントは何でしたか。

鈴木 まずは個の力ですが、同時に16人に限られる登録の枠も考えなければいけません。ポジションを当てはめながら、バランスを取りながら『一人で何役できる?』というのもポイントになりましたね。『面白いけど、このポジションしかできない』では選べませんでした。もちろん、その面白さが突き抜けていたら別だったのですが。

半面、エントリーの締め切りが早くて、途中から伸びてきた選手たちを入れることができませんでしたね。

—いつ伸びてくれるかはわかりませんが、そこは難しいところですね。もう一つトレセンリーグを戦う中で、分岐点となった試合があったら教えてください。

鈴木 4月と6月の2試合は、レッズのトップチームがやってい

るような、3-2-4-1でやりました。両サイドには運動量を多く求め、守備では5バックとなり、攻撃のときには3トップになると。これで栃木に3対1で勝ったのですが、群馬には2対4で負けてしまいました。そこで、ノブさんと話し合いをした結果、攻守のバランスを考え4-1-4-1にシステム変更しました。7月に千葉と対戦したところ、ベストメンバーではなかったものの、うまくいき2対1で勝つことができたので、ここから変えましたね。

「なんでここで打たないんだろう?」

—さて、関東ブロック大会の初戦は3年連続で神奈川。勝てば本大会決定でした。

大森 3年連続で勝てるというのは難しいと思っていましたが、結果は0対1。原因としては、ゲームのやり方云々ではなくシュートを2本しか打っていないことでした。「なんでここで打たないんだろう?」と。ただこれはこのチームだけではなく、埼玉の長年に渡る課題だと思っています。余計なドリブルに、余計なパス……。打てばDFに当たってコースが変わっ



大森 健司氏

たり、何かが起こるのに、です。ペナルティエリア内に侵入することが目的になっているような気がします。また、どんな状況でもゴールを狙うストライカーがいらないですね。

次戦の千葉戦(敗者復活戦)に向けては「とにかくシュートを打とう」と話をしました。

鈴木 神奈川戦ですが、立ち上がりから押し込んでいい形を作りながら、後半の頭に失点してしまいました。神奈川は、トレセンリーグ3試合とも無失点だったんですね。守備は堅かったです(ちなみに本大会で優勝)。

大森 トップのチェイス、中盤もハイプレッシャーをかけていくから、3人目のDFは必ず奪えるんですよ。そこからの攻撃が早かったですね。

—千葉との試合でも、ほぼ一方的に攻めながら得点が奪えずに先制を許しました。

鈴木 カウンターからの失点でしたね。選手交代を続けて、なんとか同点とし、アディショナルタイムで逆転することができました。

大森 あの勝利は劇的でしたね。

鈴木 そこから本大会なのですが、3人がケガで外れてしまいました。

大森 特に平山駿(三菱養和)が外れたのは痛かったですね。本大会で鹿児島と対戦し、全体的に引かれてしまっただけで、彼がいれば変わっていたかもしれませんが、こちらで作成したモチベーションビデオの中では、常に彼がいました。それだけオンオフともいいポジションを取っているということだったと思います。平山不在のゲームはやった?

鈴木 10月の浦和北との練習試合はいませんでしたね。ただ、こ

れまでも16人+αでやってきていたので、本大会で入った3人は決して力が劣っているのではなく、実際遜色なく試合でプレーをしてくれました。

—実際の試合ですが……。

鈴木 調整もうまくいったと思います。12時キックオフで気温が高くなっていく中ではありましたが、モチベーションは高く積極的に背後を突いて攻撃しようと声をかけました。その中でセットプレーからのカウンターには注意しようと言っていたのですが、自分たちのCKからカウンターを食らって失点してしまいました。振り返ると、トレセンリーグの最初、栃木戦でも開始2、3分でセットプレーから失点したんですよ……。

失点はしましたがリズムは悪くなかったのでそのまま行ったのですが、後半の開始早々に大きく展開された後、失点してしまいました。そこからダブルボランチにしたところ、ボールが中盤で収まるようになって1点を返しましたが、結局守り切られてしまいました。

「忙しくてできない？ そうじゃないだろう」

—悔しい負け方でしたね。この1年を経験されたことで印象に残ったことはなんですか。

鈴木 個々の選手の理解力は高いものがありますね。16人だけでなく、相当数の選手たちは、ベンチからの指示にその意図を理解して表現してくれます。4月当初から「チームとしてのコンセプトを理解した上で自分を表現しよう」と言ってきました。上に行けばいくほど、様々なサッカーがあり、指導者がいます。自チームの指導者だけの意を理解するようではいけません。ただ、自分たちでゲームをしながら状況を分析して、自分たちのいいところを出せるようになるかどうかは、次のステップでしょう。

選手も刺激があったと思いますが、私自身もノブさんをはじめ、皆さんの指導に学ぶことができました。自分のチームにいろいろなことを還元することができたと思います。

大森 U-13からの流れ、システムが今のものになって7年になりますが、ここ数年で随分よくなったと思います。レッズ、アルディージャから来てくれるコーチも高体連、中体連のコーチもそ



れぞれで役割分担ができて一体感が出て来ています。

選手も去年はアルディージャのポジションサッカーの色が出ていましたが、レッズの選手たちも戸惑うことなくやってくれましたし、今年もレッズ色の強い中、アルディージャの選手たちは順応してくれました。あとは結果を出すだけ。このシステムがよいよね、と言ってもらえるようになりたいと思います。

その中で思うのは、もっとトレセン、国体に関わってくれる人が増えてほしいということです。自分のチームでは経験できないことが経験できるのですから。「僕はそういう(指導者の)レベルではないので」という話を耳にしますが、目の前にいる選手に対して「もっとできることはないだろうか」と考えるのが指導者だと思のです。

鈴木 私も聞きますよ、よく「自分のチームがあるから忙しくてトレセンはできません」って。今回の監督を受けるとき「そうじゃないだろう」という思いがありました。皆さんのサポートはいただきますが、自分のチームを持ちながらでもできるところを見せたかったですね。

—ぜひ、そういう思いと経験を伝えていってください。ありがとうございました。

JFAキッズリーダー(U-6)養成講習会開催

12月13日、コピーブリススクールせきやど(千葉県野田市)において、JFAキッズリーダー(U-6)養成講習会を開催しました。浅見齋、高橋盛也両氏がインストラクターとなり、(株)コピーアンドアソシエイツ(千葉県野田市)と(社福)コピーンシオ(東京都目黒区)が運営する千葉、埼玉の保育園で働く保育士の皆さん44人に参加していただきました。

講義はやや緊張したスタートとなりましたが、浅見インストラクターの絶妙なアイスブレイクで笑顔が広がると、途中途中にあるディスカッションが活性化され、理解が深まったようでした。

すでに現場で苦心されている皆さんから「勉強になった」「また参加したい」との声が聞かれました。今後の指導の一助になれば、幸いです。

「若い保育士さんばかりだったので少し緊張しましたが、なんとか終わることができました。定期的に講習会を開催していますが、このように団体からのご依頼にも応えていきたいと思っています。よろしくお願いします」(浅見インストラクター)

ご興味ある方は、SFA事務局までご連絡ください。



大会記録 ● 県内大会

1種

2014年度埼玉県社会人サッカーリーグ 1部リーグ

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	FC TIU	13	5	0	44	21	+23	44
2	アルマレッザ飯能	11	3	4	48	21	+27	36
3	クマガヤSC	10	4	4	46	29	+17	34
4	フェニックス	9	3	6	29	25	+4	30
5	サンパ南SC	8	2	8	34	27	+7	26
6	アルドール狭山	6	5	7	46	46	±0	23
7	FC西武台	5	4	9	28	35	-7	19
8	パイオニア川越	6	4	8	24	31	-7	19
9	越谷FC	3	4	11	23	46	-23	13
10	狭山ラトルズSC	1	2	15	14	55	-41	5

※パイオニア川越 減点-3

大学

2014年度第47回埼玉県大学サッカーリーグ戦

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	城西大学	10	1	3	45	11	+34	31
2	尚美学園大学	9	3	2	25	16	+9	30
3	埼玉工業大学	8	4	2	29	13	+16	28
4	獨協大学	5	4	5	23	24	-1	19
5	文教大学	5	3	6	19	24	-5	18
6	共栄大学	5	2	7	18	30	-12	17
7	埼玉大学	2	2	10	19	31	-12	8
8	芝浦工業大学	2	1	11	16	42	-26	7

※優勝した城西大学は第47回関東大学サッカー大会に出場する

2種

高円宮杯 U-18サッカーリーグ 2014 埼玉県 S1 リーグ

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	昌平	13	0	5	41	19	+22	39
2	武南	11	5	2	49	19	+30	38
3	西武台	11	3	4	52	24	+28	36
4	正智深谷	10	3	5	35	17	+18	33
5	市立浦和	9	1	8	39	31	+8	28
6	浦和東	8	3	7	31	26	+5	27
7	聖望学園	6	4	8	34	50	-16	22
8	成徳深谷	4	5	9	22	34	-12	17
9	浦和南	5	1	12	32	42	-10	16
10	川越南	0	1	17	8	81	-73	1

※優勝した昌平高校は、高円宮杯 U-18サッカーリーグ 2014 プリンスリーグ関東参入戦に出場する



昌平 vs 浦和南



武南 vs 正智深谷



武南 vs 西武台

3種

第7回埼玉県ユース(U-15)リーグ 1部

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	坂戸ディプロマッツ	13	3	2	41	15	+25	42
2	ペレーニア	11	1	6	47	21	+26	34
3	アレグレ	10	3	5	45	22	+23	33
4	クラブ与野	8	5	5	38	28	+10	29
5	大宮FC	9	2	7	28	20	+8	29
6	武南Jr	8	4	6	32	24	+8	28
7	KASUKABE	7	7	4	15	11	+4	28
8	アスミ	4	3	11	18	33	-15	15
9	東浦和中	3	0	15	12	78	-66	9
10	カムイ	2	2	14	15	39	-24	8

高円宮杯第26回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会 埼玉県予選大会

8月30日～10月4日 県内各地

●代表決定トーナメント 決勝

- 第1代表決定戦 坂戸ディプロマッツ 4-0 HAN FC
- 第2代表決定戦 東松山ペレーニア 2-4 1 FC川越水上公園 (延長)
- 第3代表決定戦 CAアレグレ 1-1 成立ゼブラ (4PK 5)
- 第4代表決定戦 クラブ与野 2-1 FC深谷
- 第5代表決定戦 KASUKABE 2-1 ACアスミ (延長)
- 第6代表決定戦 武南Jr 2-5 FCフェスタ

※各代表が関東大会に出場する。

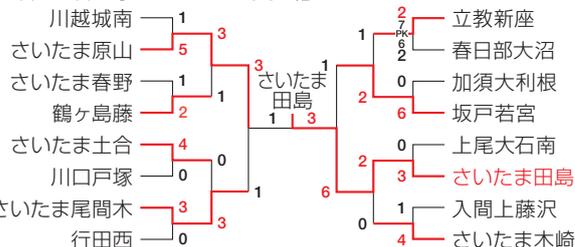
第3回県ユース(U-13)リーグ

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	ディプロ	5	1	1	14	4	+10	16
2	プレジール	5	0	2	11	3	+8	15
3	FC深谷	5	0	2	8	4	+4	15
4	アレグレ	4	2	1	11	3	+8	14
5	コルージャ	2	1	4	8	12	-4	7
6	HAN	2	0	5	5	11	-6	6
7	見沼FC	1	1	5	6	14	-8	4
8	KASUKABE	1	1	5	1	13	-12	4

※坂戸ディプロマッツが優勝し、関東リーグに昇格

平成26年度新人体育大会 兼 第27回県民総合体育大会 兼 第24回テレビ埼玉旗争奪サッカー大会

11月6日～16日 埼玉スタジアム2002他



※田島中は12年ぶり 4度目の優勝



さいたま市立田島中学校サッカー部

シニア

2014年度ロイヤルリーグ戦績表

順位	チーム名	勝点	得失差
1	パルス	31	+26
2	FFC	26	+14
3	ゼルコバ	9	-20
4	Gファイター	4	-20

2014年度65リーグ戦績表

順位	チーム名	勝点	得失差
1	サクラ65	31	+16
2	ケヤキ65	7	-16

2014年度60リーグ戦績表

順位	チーム名	勝点	得失差
1	パルス・US	36	+28
2	ポラリス	23	+12
3	浦和グランパワーズ	23	+11
4	FSC	19	+5
5	サウスフレンズ	19	-1
6	KMO	19	-7
7	春越	9	-16
8	OKG	1	-32

2014年度埼玉県シニア50サッカーリーグ1部

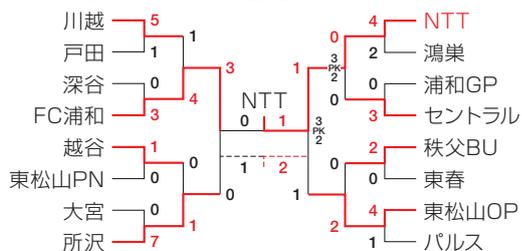
順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	東松山オールドパワーズ	6	2	1	21	4	+17	20
2	FC浦和シニア	5	4	0	17	4	+13	19
3	セレソソ沢シニア	4	3	2	15	7	+8	15
4	川越シニアサッカークラブ	3	5	1	12	10	+2	14
5	パルスフットボールクラブ	4	2	3	9	9	±0	14
6	NTTシニア	4	1	4	11	11	±0	13
7	本庄アイベックス	3	2	4	8	17	-9	11
8	小川スーパースターユナイテッド	2	1	6	5	16	-11	7
9	東松山ベレーニアフットボールクラブ	1	3	5	7	20	-13	6
10	与野シニアFC	0	3	6	6	13	-7	3

2014年度第7回埼玉県サッカー協会長杯シニア40・1部サッカーリーグ

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	セレソソ沢シニア	9	0	2	19	7	+12	27
2	東松山オールドパワーズ	6	3	2	20	11	+9	21
3	越谷シニアサッカークラブ	6	1	4	18	13	+5	19
4	VAMOS鳩山サッカークラブ	5	4	2	11	6	+5	19
5	F-Stationサンシンシニア	4	5	2	15	9	+6	17
6	クマガヤサッカースポーツクラブシニア	4	4	3	17	11	+6	16
7	FC浦和シニア	4	4	3	11	11	±0	16
8	新明サッカークラブ	4	3	4	13	11	+2	15
9	川越シニアサッカークラブ	3	5	3	19	12	+7	14
10	西武クラブ・飯能	1	3	7	4	13	-9	6
11	FCコイコックシニア	1	4	6	3	13	-10	7
12	熊谷セントラル蹴球団	0	2	9	7	40	-33	2

2014年 第12回埼玉県シニアサッカー選手権大会(O-50) 兼 第13回全国シニア(50歳以上)サッカー大会埼玉県予選

8月31日～12月7日 熊谷スポーツ文化公園補助競技場他



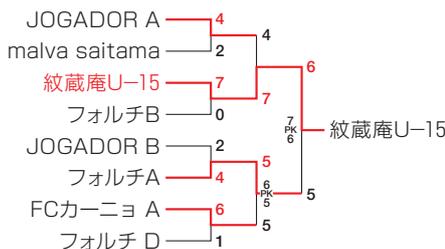
●お詫び

第36回埼玉県女子サッカー選手権大会、第48回関東社会人サッカー大会、第25回 関東選抜少年サッカー大会の結果は、紙面の関係上、次号に掲載させていただきます。

フットサル

第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会

10月25日 宮代総合体育館



※紋蔵庵U-15は初優勝。関東大会に出場する。

バーモントカップ2014

第24回全日本少年フットサル大会埼玉県大会

10月5日～10月19日 宮代総合体育館他

●決勝トーナメント



※江南南サッカー少年団は9連覇

第5回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会

9月6日～10月4日 春日部市民体育館他

●決勝リーグ

チーム名	Aブロック1位	Bブロック1位	ワイルドカードB2位	勝点	得失差	順位
白岡SCL	*	○6-2	○6-0	6	+10	1
1FC川越水上公園	●2-6	*	○3-0	3	-1	2
SEフィリアFC	●0-6	●0-3	*	0	-9	3

大会記録●県外大会

1種・社会人

2014年度 第48回関東サッカーリーグ 1部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
9位 さいたまサッカークラブ	13	3	4	11	21	37	-16

※さいたまSCは9位だが、2部のクラブ・ドラゴンズがJFLに昇格したので残留

2014年度 第48回関東サッカーリーグ 2部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
8位 大成シティフットボールクラブ坂戸	21	6	3	9	25	36	-11

自治体

第42回関東自治体職員サッカー選手権大会

10月25日～28日 さくら市鬼怒川運動公園サッカー場

2回戦 さいたま市役所 3-2 山梨県庁

準決勝 さいたま市役所 4-1 市川市役所

決勝 さいたま市役所 0-2 東京消防庁

※優勝は東京消防庁

大学

JR東日本カップ2014 第88回関東大学サッカーリーグ戦 1部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
12位 東京国際大学	13	2	7	13	18	39	-21

※東京国際大学は2部に降格

JR東日本カップ2014 第88回関東大学サッカーリーグ戦 2部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
11位 平成国際大学	20	6	2	14	24	45	-21

※平成国際大学は埼玉県1部リーグに降格

平成26年度第47回関東大学サッカー大会

Bブロック

東海大学	2-1	城西大学
城西大学	1-0	國學院大學
城西大学	0-1	明治学院大学

※城西大学は昇格決定戦に進めず。朝鮮大学、東海大学が関東2部に昇格

2種・ユース

高円宮杯U-18サッカーリーグ2014 プリンスリーグ関東

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1位 大宮アルディージャユース	31	9	4	4	25	14	+11
8位 浦和レッズダイヤモンズユース	23	6	5	6	23	27	-4

高円宮杯U-18サッカーリーグ2014 プレミアリーグ参入戦

12月14、15日 エディオンスタジアム広島他

1回戦 大宮アルディージャユース 1-0 大阪産業大学附属高校
決定戦 大宮アルディージャユース 2-1 ベガルタ仙台ユース

※この結果、大宮アルディージャユースのプレミアリーグ昇格が決定しました。

プリンスリーグ関東・参入決定戦

12月21、23日 神奈川県立保土ヶ谷公園サッカー場他

1回戦 昌平高校 5-0 第一学院高校
決定戦 昌平高校 2-0 栃木SCユース

※この結果、昌平高校のプリンスリーグ昇格が決定しました。

2014 Jユースカップ 第22回Jリーグユース選手権大会

10月4日~12月23日 ヤンマースタジアム長居他

Cグループ

大宮アルディージャユース	4-1	水戸ホーリーホックユース
FC東京U-18	1-0	浦和レッズユース
大宮アルディージャユース	0-1	浦和レッズユース
浦和レッズユース	6-1	水戸ホーリーホックユース
FC東京U-18	4-0	大宮アルディージャユース

※大宮、浦和とも決勝トーナメント進出ならず

3種

2014 関東ユース(U-15)サッカーリーグ1部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
4位 浦和レッズダイヤモンズJY	39	11	6	5	42	26	+16
6位 大宮アルディージャJY	27	7	6	9	27	29	-2

2014 関東ユース(U-15)サッカーリーグ2部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
4位 クマガヤSC	34	10	4	8	42	39	+3
6位 GRANDE FC	29	8	5	9	30	37	-7

高円宮杯第26回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

関東大会

●Aブロック

1回戦

FESTA	0-3	FC古河
FC東京U-15むさし	1-0	坂戸ディプロマッツ
クマガヤSC	1-0	FCヴェリエ都留
GRANDE FC	1-0	クラブ与野

2回戦

横浜F・マリノス追浜	2-0	クマガヤSC
GRANDE FC	1-2	東京ヴェルディ

●Cブロック

1回戦

1FC川越水上公園	4-0	エスペランサ
SCH FC	4-2	FC KASUKABE
足利・両毛ユナイテッドFC	0-1	大宮アルディージャ

(延長)

2回戦

1FC川越水上公園	1-0	FC明浜
SCH FC	1-0	大宮アルディージャ

準決勝

1FC川越水上公園	1-2	SCH FC
-----------	-----	--------

(延長)

代表決定戦

栃木FC	1-1	1FC川越水上公園
------	-----	-----------

(4PK3)

女子

なでしこリーグ エキサイティングシリーズ 上位リーグ

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	浦和	24	10	6	2	2	17	8	+9

なでしこリーグ エキサイティングシリーズ 下位リーグ

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失差
2	AS埼玉	18	6	4	0	2	10	9	+1

ネスレカップ国際女子サッカークラブ選手権2014

11月30日~12月6日

準々決勝 浦和レッズレディース 5-1 江蘇華泰証券女子足球倶楽部
準決勝 浦和レッズレディース 0-1 サンジョゼEC
3位決定戦 浦和レッズレディース 4-0 岡山湯郷Belle

※優勝はサンジョゼEC

第20回 関東女子サッカーリーグ1部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
3位 浦和レッズレディースユース	24	8	0	6	27	17	+10
5位 武蔵丘短期大学エンシア	21	7	0	7	23	28	-5

第20回 関東女子サッカーリーグ2部

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
2	尚美学園大学	11	1	2	43	7	+36	34

第26回関東レディースサッカー大会 兼

第26回全国レディースサッカー大会関東地区予選大会

11月22日、23日 UACJ深谷工場多目的グラウンド

1回戦

FC パワーズ	2-0	AAC高崎ホワイトスター
北坂戸レディス	0-4	FC BB

2回戦

FC パワーズ	0-9	東京アルテミスSC
FC BB	2-1	小平サッカークラブ

準決勝

FC マミーズ	1-0	FC BB
---------	-----	-------

3位決定戦

FC BB	2-1	FOOT CRUSADERS
-------	-----	----------------

※優勝は東京アルテミスSC。FC BBは3位。

第28回関東大学女子サッカーリーグ戦1部

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
4位 武蔵丘短期大学	14	4	2	3	18	15	+3
9位 大東文化大学	7	2	1	6	7	28	-21
10位 尚美学園大学	5	1	2	6	9	16	-7

第10回関東高校女子サッカー秋季大会

11月8日~16日 尚美学園大学グラウンド他

1回戦

日立第二	0-2	埼玉平成
山村学園	1-2	東久留米総合

2回戦

埼玉平成	0-4	飛鳥
------	-----	----

※優勝は飛鳥高校

第27回8都県少女サッカー大会

11月15日、16日 カネイ総合グラウンド他

●予選リーグ

グループC	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1位 大宮日進SSレディース	9	3	0	0	9	1	+8

グループD	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
2位 戸木南ボンバーズ	6	2	0	1	17	4	+13

●1~4位決定トーナメント

市川FCレディス	0-3	大宮日進SSレディース	
決勝戦	大宮日進SSレディース	0-3	パディFC

●5~8位決定トーナメント

河内ジュニベール	0-3	戸木南ボンバーズ	
5位決定戦	横須賀シーガルス	0-6	戸木南ボンバーズ

シニア

第27回全国健康福祉祭サッカー交流大会(ねんりんピック栃木2014)

10月4～6日 栃木県総合運動公園他

グループC	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
さいたま市選抜(さいたま市)	6	2	0	0	5	1	+4

※順位はつけず。6日の試合は台風の影響で中止となりました。

フットサル

第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会関東大会

11月22日、23日 宇都宮市清原体育館

●予選リーグ

Aブロック	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1位 紋蔵庵	6	2	0	0	13	9	+4

●決勝トーナメント

紋蔵庵 5-12 前橋ジュニア

※優勝は前橋ジュニア。

第5回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会関東大会

11月22日、23日 宇都宮市清原体育館

1回戦 白岡SCL 2-5 カナクラウヴオ

※優勝は十文字中学校

第1回関東ビーチサッカーリーグ

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
6位 If Levante B.S Familia	0	0	0	5	10	46	-36

インフォメーション

●2014年度SMC サテライト講座・SFA 特別共同講座 in 埼玉

今年度もSMCサテライト講座を下記の要領にて開催いたします。
主 催：公益財団法人埼玉県サッカー協会／公益財団法人日本サッカー協会

受 講 対 象：スポーツ組織の運営に携わる方、スポーツ選手・指導者、クラブマネジメントに興味のある方、学生など ※サッカー関係者以外でも受講できます。

講座開催日：2015年1月31日(土)・2月1日(日)・7日(土)・8日(日)
会 場：北浦和カルタスホール(会議室)
埼玉スタジアム2002(会議室)

受 講 料：38,000円(SFA特別共同講座受講料を含む)
※別途、懇親会は費用を徴収予定。

申 込 方 法：2015年1月14日(水)までに、下記開催要項内「受講申込書」に必要事項を記入し、(公財)埼玉県サッカー協会宛、FAX(048-834-2004)にてご提出下さい。

※講座概要等、詳しくはSFA公式ウェブサイトより開催要項をご確認ください。

多くの皆さんの受講をお待ちしています。

事務局だより

●先日徳島で大雪になりましたが、埼玉はこれからも試合があるので、大雪は…。(坂庭)

●冬の冷たい澄んだ空気のおかげで、富士山が毎日とてもきれいに見えるので…ついでに…(こいち)

●気が付けば、1年で最後になる12月!今年はいろいろな意味での「当たり年」だったような…。年明け早々に友達の結婚というお祝い事もあるので、その勢いで来年は良い事が続きますように!(笑)(かのう)

●寒さが厳しくなりました。服装や暖房器具は天気予報を見ながらどんどん冬支

度するのに、車の冬支度はいつも遅れてしまいます。タイヤ替えるの面倒なんですよねえ～。タイヤ替えるまで大雪が降りませんように!!! (石川)

●寒さも一段と厳しくなり、風邪も流行っていますので皆様お体には十分気を付けて下さい。

さて、年が明けますと、2014年度審判員新規取得者の皆様の、2015年度更新登録の作業がありますので、葉書・HPなどを確認されて、必ず2015年1月～2月の間に、ご自身でKick offで更新登録をお願い致します。更新登録をされませんと、資格失効となりますのでご注意ください。(藤澤)

●第93回全国高等学校サッカー選手権大会開催について

今年度は埼玉スタジアム2002において、準決勝・決勝が開催されることになりました。県民の一人でも多くの皆さんに、全国のトップレベルの試合を観ていただきたいと思います。

さて、1回戦から浦和駒場スタジアム、NACK5スタジアム大宮で熱戦が繰り広げられますが、両スタジアムとも一般駐車場がございません。公共交通機関にてお越しいただきますようお願い致します。地域住民の皆様には多大なご協力をいただいておりますゆえ、周辺での違法駐車がありますと、ご迷惑をおかけすることとなり、今後大会使用ができなくなってしまう恐れがあります。何卒、ご協力のほどお願い致します。

●JFA ユニクロサッカーキッズ in 西武ドーム、開催!

11月23日、173チーム、2,053名もの6才以下の子供たちを迎えて、JFA ユニクロサッカーキッズ in 西武ドームが開催されました。子供たちのご両親、兄弟など家族を含めると6,000人以上の皆さんにお越しいただきました。本当にありがとうございました。

この模様は、(公財)日本サッカー協会のホームページからYouTubeの映像でご覧いただくことができます。ドーム球場ならではの雰囲気と盛り上がりを感じてください。子供たちだけでなく、保護者のみなさんの笑顔も印象的でした。

このイベントを通じて、一人でも多く、サッカーを始められる子供が出てきてくれることを願っています。



編集後記

ほぼシーズンが終了する中、非常に残念だったのは、まずレズの2位です。32節まで1位だったのに、8年振りの歓喜は夢と消えてしまいました。次にアルティージャです。最終節に勝利しながらも、16位でシーズン終了となり、J2への降格となりました。埼玉新聞の「SFAだより」でも触れましたが、どちらも勝ち点1差で明暗が分かれるという、本当に寂しい結果です。両チームとも埼玉の子どもたちにとっては「夢」の存在です。子どもたちのためにも、来シーズンはいい年にしてください。応援しています。(荒川)